

## 第4章 人口移動 <<移動人口の男女・年齢等集計>>

### 1 転入

#### 常住者(現住地による人口)の約9割が5年前も市内に常住

令和2年の新潟市常住者(国勢調査の総人口)789,275人について、5年前の常住地別の割合をみると、現住所が79.0%、現住所以外の市内に住んでいた人は12.8%で、あわせて9割以上が市内です。また、5年前は市外に住んでいた人(転入者数)64,823人(8.2%)のうち、県内他市町村に住んでいた人が27,485人(3.5%)、他県・国外に住んでいた人は37,338人(4.7%)となっています。

転入者について、5年前の常住地別にみると、県内では長岡市が最も多く、そのほか人口の多い市からの転入者数が大きくなっています。県外では東京都が最も多く、そのほか首都圏や隣県、国外からの転入者数が大きくなっています。

年齢別にみると、転入者(県内他市町村及び他県・国外から)の割合が最も高いのは20~24歳で、これは5年前の15~19歳の時には新潟市内に住んでおらず、その後市内に移り住んだ人を表しています。

表1-1 5年前の常住地別人口(平成27年・令和2年)

5年前の常住地	人口(人)		割合(%)	
	H27	R2	H27	R2
総数(常住者)	810,157	<b>789,275</b>	100.0	<b>100.0</b>
現住所	631,986	<b>623,596</b>	78.0	<b>79.0</b>
市内(現住所以外)	107,759	<b>100,856</b>	13.3	<b>12.8</b>
転入	70,412	<b>64,823</b>	8.7	<b>8.2</b>
県内他市町村	29,962	<b>27,485</b>	3.7	<b>3.5</b>
他県・国外	40,450	<b>37,338</b>	5.0	<b>4.7</b>

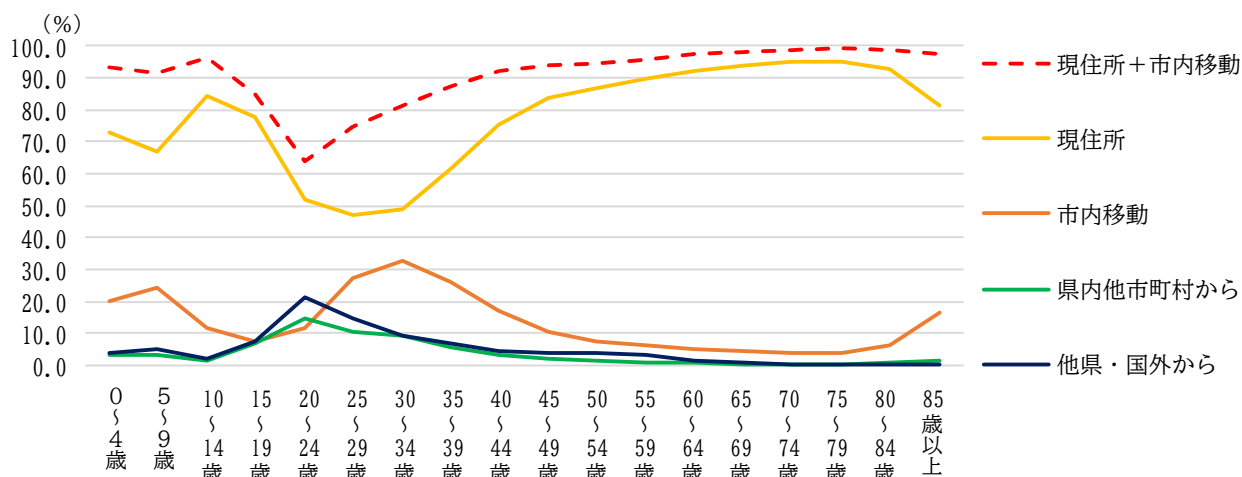
注) 不詳補完値による。

表1-2 5年前の常住地別 新潟市への転入者数(平成27年・令和2年)

県内他市町村からの転入者数(人)				他県・国外からの転入者数(人)			
平成27年		令和2年		平成27年		令和2年	
総数	29,962	総数	<b>27,485</b>	総数	40,450	総数	<b>37,338</b>
長岡市	4,771	長岡市	<b>4,434</b>	東京都	6,180	東京都	<b>5,799</b>
上越市	3,313	上越市	<b>2,823</b>	福島県	3,325	埼玉県	<b>3,131</b>
新発田市	2,619	新発田市	<b>2,598</b>	埼玉県	3,183	神奈川県	<b>2,683</b>
燕市	2,023	燕市	<b>2,054</b>	神奈川県	3,094	国外	<b>2,359</b>
三条市	1,876	五泉市	<b>1,715</b>	千葉県	2,219	千葉県	<b>2,071</b>
五泉市	1,816	三条市	<b>1,700</b>	長野県	2,176	山形県	<b>1,974</b>
佐渡市	1,777	佐渡市	<b>1,640</b>	山形県	2,052	長野県	<b>1,967</b>
村上市	1,443	阿賀野市	<b>1,453</b>	国外	1,779	福島県	<b>1,821</b>
柏崎市	1,436	村上市	<b>1,286</b>	宮城県	1,654	群馬県	<b>1,554</b>
阿賀野市	1,384	柏崎市	<b>1,280</b>	群馬県	1,572	宮城県	<b>1,524</b>
その他	7,504	その他	<b>6,502</b>	その他	13,216	その他	<b>12,455</b>

注) 不詳補完値による。

図1 現住地による5年前の常住地、年齢(5歳階級)別人口の割合(令和2年)



注) 不詳補完値による。

## 2 転出

### 5年前に新潟市に住んでいた人の約9割が市内常住

令和2年国勢調査において、5年前に新潟市に住んでいた790,556人について、調査時点の現住地別の割合をみると、現住所が78.9%、現住所以外の市内に住んでいた人は12.8%で、あわせて9割以上が市内常住となっています。また、現住地が市外の人（転出者数）66,104人（8.4%）のうち、県内他市町村に住んでいる人が17,974人（2.3%）、他県に住んでいる人は48,130人（6.1%）となっています。

転出者について、現住地別にみると、県内では長岡市が、県外では東京都が最も多くなっています。

年齢別にみると、20～29歳で他県への転出者の割合が高く、これは5年前の15～24歳の時には、新潟市内に常住していたものの、その後市外に移り住んだ人を表しています。

表2-1 現住地別5年前の常住者数（平成27年・令和2年）

現住地	人口（人）		割合（%）	
	H27	R2	H27	R2
総数（5年前の常住者）	803,745	<b>790,556</b>	100.0	<b>100.0</b>
現住所	631,986	<b>623,596</b>	78.6	<b>78.9</b>
市内（現住所以外）	107,759	<b>100,856</b>	13.4	<b>12.8</b>
転出	64,000	<b>66,104</b>	8.0	<b>8.4</b>
県内他市町村	18,955	<b>17,974</b>	2.4	<b>2.3</b>
他県	45,045	<b>48,130</b>	5.6	<b>6.1</b>

注）不詳補完値による。

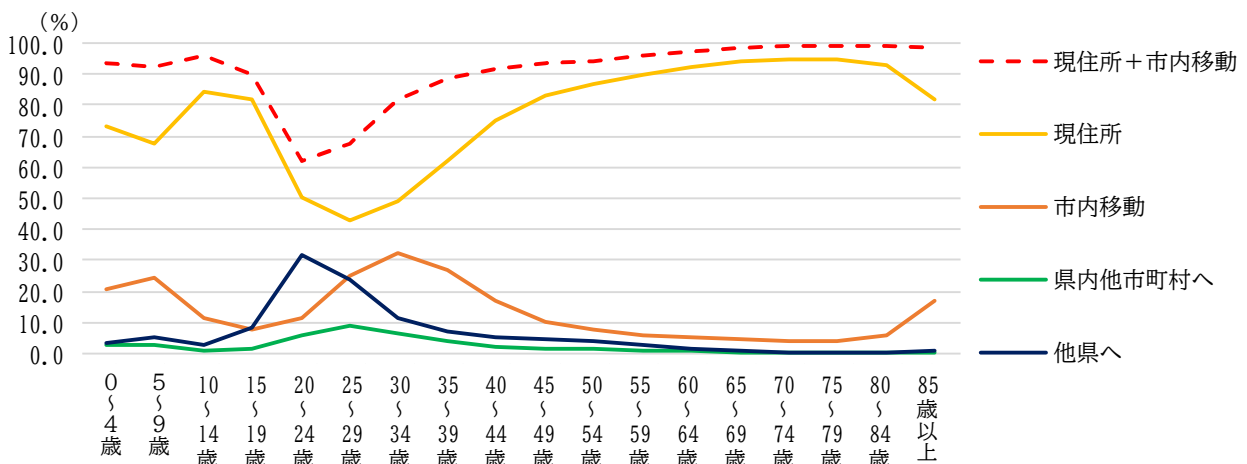
現住地が国外の場合は調査対象外のため、含まれない。

表2-2 現住地別 新潟市からの転出者数（平成27年・令和2年）

県内他市町村への転出者数（人）				他県への転出者数（人）			
平成27年		令和2年		平成27年		令和2年	
総数	18,955	総数	17,974	総数	40,045	総数	48,130
長岡市	3,502	長岡市	3,457	東京都	11,617	東京都	12,774
新発田市	2,176	上越市	2,075	埼玉県	4,955	神奈川県	5,241
上越市	2,137	新発田市	2,070	神奈川県	4,837	埼玉県	5,092
燕市	1,417	燕市	1,503	千葉県	3,017	千葉県	3,566
三条市	1,045	三条市	1,051	宮城県	2,045	宮城県	2,093
阿賀野市	960	佐渡市	919	長野県	1,554	長野県	1,573
佐渡市	949	阿賀野市	899	群馬県	1,360	福島県	1,472
五泉市	893	柏崎市	851	福島県	1,253	群馬県	1,461
柏崎市	828	五泉市	766	石川県	1,228	愛知県	1,305
村上市	817	村上市	681	愛知県	1,173	大阪府	1,245
その他	4,231	その他	3,702	その他	12,006	その他	12,308

注）不詳補完値による。

図2 5年前の常住地による現住地、年齢（5歳階級）別人口の割合（令和2年）



注）不詳補完値による。

### 3 転入・転出超過数(転入-転出)

#### 1,281 人の転出超過

転入者数から転出者数を差し引いた転入・転出超過数は、平成 27 年調査では 6,412 人の転入超過だったのに対し、令和 2 年調査では 1,281 人の転出超過となりました。

表 3-1 転入者数，転出者数，転入・転出超過数（平成 27 年・令和 2 年）

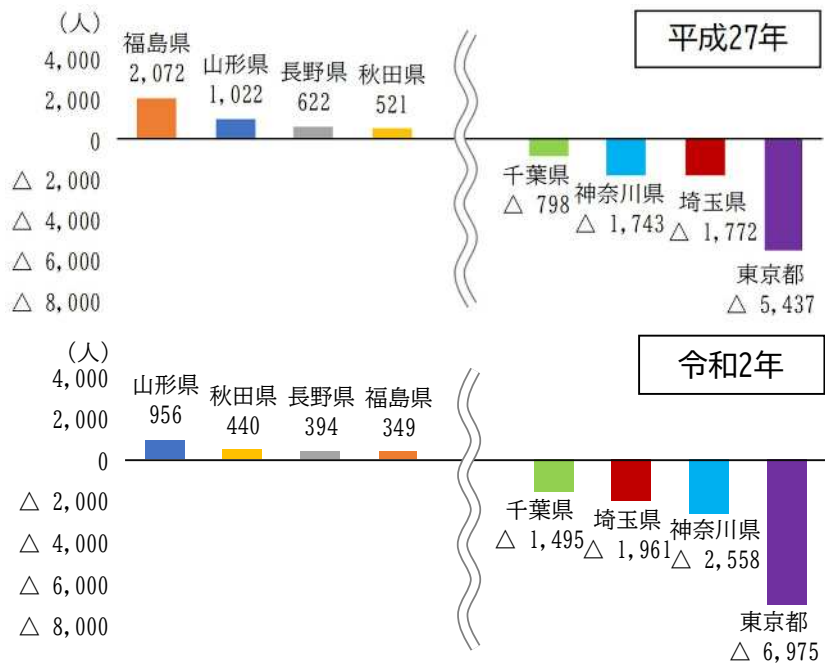
	人口（人）		平成 27～令和 2 年	
	平成 27 年	令和 2 年	増減数（人）	増減率（%）
常住者（総人口）	【a】	810,157	<b>789,275</b>	△ 20,882 △ 2.6
転入者（5 年前市外に常住していた市内常住者）	【b】	70,412	<b>64,823</b>	△ 5,589 △ 7.9
県内他市町村から		29,962	<b>27,485</b>	△ 2,477 △ 8.3
他県から		38,671	<b>34,979</b>	△ 3,692 △ 9.5
国外から		1,779	<b>2,359</b>	580 32.6
転出者（5 年前市内に常住していた市外常住者）	【c】	64,000	<b>66,104</b>	2,104 3.3
県内他市町村へ		18,955	<b>17,974</b>	△ 981 △ 5.2
他県へ		45,045	<b>48,130</b>	3,085 6.8
転入・転出超過数	【b-c】	6,412	<b>△ 1,281</b>	△ 7,693
転入・転出超過率（%）	【d/a】	0.8	<b>△ 0.2</b>	

注）不詳補完値による。現住地が国外の場合は調査対象外のため、転出者数に含まれない。

図 3 新潟市の他県に対する転入・転出超過数（平成 27 年・令和 2 年）

他県に対する転入・転出超過数について、転入超過数が多い県をみると、平成 27 年は福島県 2,072 人、山形県 1,022 人、長野県 622 人、秋田県 521 人の順、令和 2 年は山形県 956 人、秋田県 440 人、長野県 394 人、福島県 349 人の順で大きくなっています。

一方、転出超過数が多い県をみると、平成 27 年は東京都 5,437 人、埼玉県 1,772 人、神奈川県 1,743 人、千葉県 798 人の順、令和 2 年は東京都 6,975 人、神奈川県 2,558 人、埼玉県 1,961 人、千葉県 1,495 人の順で大きくなっています。



注）不詳補完値による。

表 3-2 新潟市の他県に対する転入・転出超過数（平成 27 年・令和 2 年）

平成 27 年	福島県	山形県	長野県	秋田県	千葉県	神奈川県	埼玉県	東京都
超過数(人)	2,072	1,022	622	521	△ 798	△ 1,743	△ 1,772	△ 5,437
転入者数(人)	3,325	2,052	2,176	1,116	2,219	3,094	3,183	6,180
転出者数(人)	1,253	1,030	1,554	595	3,017	4,837	4,955	11,617
令和 2 年	山形県	秋田県	長野県	福島県	千葉県	埼玉県	神奈川県	東京都
超過数(人)	956	440	394	349	△ 1,495	△ 1,961	△ 2,558	△ 6,975
転入者数(人)	1,974	1,020	1,967	1,821	2,071	3,131	2,683	5,799
転出者数(人)	1,018	580	1,573	1,472	3,566	5,092	5,241	12,774

注）不詳補完値による。